

聖マリア病院、聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、 または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院、聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	創外固定を用いて待機手術を行った pilon 骨折の手術成績		
② 実施予定期間	2016年7月～2017年9月(予定)		
③ 対象患者	創外固定を用いて待機手術を行った pilon 骨折の患者		
④ 対象期間	2010年1月～2015年12月		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	整形外科		
⑦ 研究責任者	氏名	神保幸太郎	所属 整形外科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 年齢、性別、経過観察期間、受傷機転、腓骨骨折の有無、合併損傷、創外固定の有無、創外固定までの日数、創外固定時の骨折部の処置、待機手術までの日数、切開部位、プレート枚数、術後合併症、追加手術、創治癒までの期間、可動域、手術時間、出血量		
⑨ 研究の概要	pilon 骨折は関節内骨折で軟部組織損傷を伴い治療に難渋する。創外固定を用いた待機手術がスタンダードになりつつある。創外固定を用いて待機手術を行った pilon 骨折の手術成績について調査検討し、成績不良因子を解明して今後の治療成績を向上させる。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016年8月1日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会発表、論文掲載		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 整形外科 神保幸太郎		
	電話	0942-35-3322	FAX 0942-34-3115